

この町の素敵さん

《西条二丁目 吉元秋弘さん》



西条二丁目にお住いの吉元秋弘さんは、地元の企業を、昨年、定年まで勤め上げ、現在、グリーンボランティア（森林づくり三重）として活躍されています。きっかけは、在職中に定年後は何をしたいか？と自分に問いかけ、山や自然が好きなのに行き着き、六年前にグリーンボランティアに入会されたそうです。チェーンソーなどの機械の修理や組み立てなどもお手の物。元々、手先が器用なので、チェーンソーで木製品なども作ってしまうそうです。また鈴鹿市障がい者就労農福連携事業（障がい者が様々な農作

業に従事し、就労を促進する）のジョブトレーナーも務め、週に一度、農業支援も行っています。実年齢より、お若くみえる吉元さんの元気の秘訣は、心身共に健康であること。土や自然に触れてストレスをなくし、常にプラス思考であること、食生活に気をつけることだそうです。

グリーンボランティア（森林づくり三重）は二十八年前に設立され、「人と自然が共生する豊かな森林を守りながら育み、森林に対する理解を次世代に伝えていく事」を理念に設立された団体で、現在は二百人ほどの会員数。県内の森林整備や間伐（木が茂りすぎるのを防ぐため伐採すること）、学校や地域での講話や木工教室などの出前授業を行っています。性別、年齢は問わず、森や自然に興味がある人なら誰でも参加できるそうです。また、昨今ではナラの木が枯れる深刻な被害に伴い、ナラの木を抜粋し薪を作って販売をしています。ホームセンター等よりもお値打ちでお分けできるそうです。

問い合わせは吉元さん
Eメール yakihiro@mecho.ne.jp
携帯メール yakihiro850740@ezweb.ne.jp
まで。

《編集後記》

今月、登場いただいた吉元秋弘さん。グリーンボランティアや鈴鹿市障がい者就労農福連携事業支援を楽しむながら活動する姿がとてアクトティブな方でした。何よりも、自然が好きで森に行ったり、土に触ったりするとホッとすると話されています。趣味のチェーンソーで植木鉢を置く椅子や、置物などを制作され「ほんの遊びです」とおっしゃっていました。が、素敵な作品でした。取材予定時間を忘れるほど、楽しいお話しを聞かせていただけました。ありがとうございました。